

自然とホタルを後世に残したい

ホタルと豊かな自然

吉岡温泉の西側を南北に流れる湖山川。ここは、5月末から6月上旬にかけて、ホタルが穏やかに美しく舞うことで知られ、それを目当てにたくさんの人が訪れます。

この長柄のホタルと豊かな自然を後世に伝えようと努力している人たちが、「長柄の自然とホタルを守る会」のみなさんです。

昔は、道が明るく照らされるほどのホタルが飛び交い、この地で育った角山さんらに

ながら 長柄の自然とホタルを守る会

とって、ホタルの舞う姿は珍しくもなく、当たり前の光景でした。

しかし、時代が進むにつれて、農薬や洗剤などの使用により水質が悪化し、ホタルの数が激減。また、農業だけで生計を立てることが難しくなり、村を出ていく人も増えました。多くの地域が直面した自然破壊や過疎化という問題が、長柄にも大きな影を落としたのです。

こうした中で、当たり前だと思っていたホタルの存在をはじめ、村を囲む山や川、田

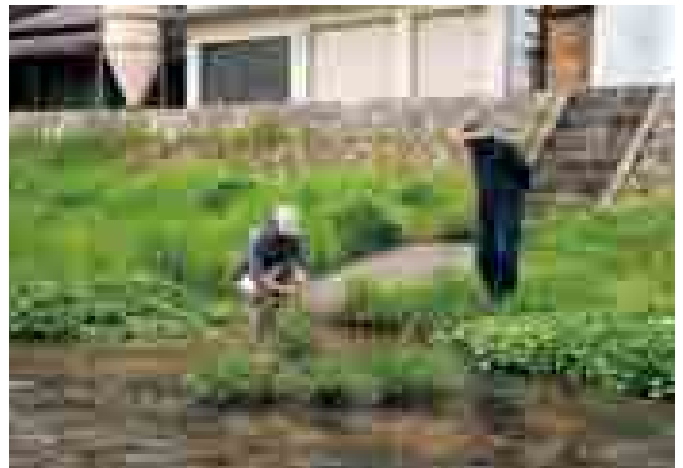


稲村 秀一さん
Shuichi Inamura

角山 義臣さん
Yoshiomi Kakuyama

んぼなどの自然こそが長柄の良さであり、ここに住む人たちにとってなくてはならないものだと気付き、徐々に長柄の自然とホタルを守る取り組みの機運が高まってきました。

「川があり、ホタルが飛び、魚が泳ぎ、そして、皆が心を一つにして暮らしている」と、40年間の県外生活を経て、2年前に故郷・長柄へUターンした稲村さん。「何事も村のみんなが共同で行うというところが長柄に住む人たちの精神」と胸を張ります。子どもや孫に自然を残したい、自然



湖山川の水質を確かめる角山さんら

のままに生きてほしいという思いが、このホタルと自然を守る取り組みの原動力になっています。

ホタルの邪魔をしない

「大事なことは、ホタルの生活を邪魔しないような環境を整えること」という角山さんの頭を悩ませているのは、蛇行していた川が工事により真つすぐになったことです。このため、水かさが急激に増減し、ホタルやカワニナが非難する時間ができず、下流に流されてしまいます。

《6月の番組ガイド》

.....鳥取市行政番組.....

『こんにちは鳥取市です』【放送】毎週金・土

鳥取市の施策や事業の取り組み状況、各種行事、お知らせを紹介します。

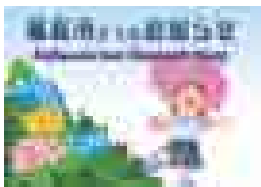
【特集】



- ▷今年度の主な事業
- ▷開幕！市民体育祭
- ▷鳥取市消防団ポンプ操法大会
- ▷ふるさと探訪「因幡の菖蒲綱引き」
- ▷教えて！市庁舎整備

静止画文字情報

『鳥取市からのお知らせ』【放送】毎週日・月・水・木



イベント・募集・相談などの各種お知らせを、文字画面と音声でご案内します。

いなばぴよんぴよんネット
.....自主制作番組.....

農業番組『いなばアグリタイム』【放送】毎週水・木

福部のラッキョウ、神戸の梅、青谷のびわなど、市内の特産の収穫や出荷の様子をお伝えします。

地域情報番組『とっとりウオーキング』【放送】毎週日・月

小学校の新一年生の学校生活の様子をご紹介します『こんにちは一年生』のコーナーが始まりました。

生活情報番組『ぴよんぴよんワイド』【放送】毎週火

子育てや健康をテーマに、暮らしに役立つ情報や話題をお届けします。

手話番組『手話でコミュニケーション』【放送】毎週日・月

ニュースや話題、行事、お知らせを手話や字幕で紹介します。

※番組の放送時間や内容はホームページまたはデジタル放送の電子番組表（EPG）をご覧ください。

地デジの準備は済みますか？

7月24日までに今までのテレビ放送（アナログ放送）は終了します。地上デジタル放送を視聴するには、地上デジタル放送に対応しているテレビに換えるか、アナログテレビに外付けの地上デジタル対応チューナーなどをつなぐ必要があります。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせ下さい。

情報をお寄せください！

いなばぴよんぴよんネット TEL 0857-22-6111

※放送予定は予告なく変更することがあります。番組の放送時間は、ホームページまたはデジタル放送の電子番組表（EPG）をご覧ください。
<http://www.inabapyonpyon.net>



「元の蛇行した川に戻すようにも要望しています」と苦笑い。

湖山川を飛び交うホタル

「ホタルを自然に発生させるために何をするかを考えています」と語る角山さんは、ホタルが卵から孵るまでは草を刈らないようにしたり、刈り取った草を川に残し、ホタルやカワニナの餌にしたりといった工夫をしています。

長柄の新しい取り組み

平成15年、活性化施設「長柄共同館」が建設されたことをきっかけに、「村の行事も無くなっているの、みんなを集めたい」と角山さんが強く希望し、ホタル祭りを実施しました。初めは反対する人もありましたが、蓋を開けてみると多くの人が参加し、祭りは大成功。今では村の年中行事になっています。

長柄の自然を次世代へ

「たくさんの方が子どもを連れて集まってくれるのが嬉しいし、頑張ろうという気持ちになる」と、角山さんは新しい取り組みであるホタル祭りに手ごたえを実感。「これから村をこうしたいという話になれば」と、次の祭りへの期待も膨らみます。湖南地区では、この10年間で人口が350人程度減少していますが、長柄集落はほとんど減少していません。「長柄は豊かな自然に囲まれ、町への距離も遠くなく、いろいろな点で便利などころです」と稲村さんの顔もほころびます。

湖山池までおよそ2キロにわたって、ホタルを見渡すことができます。また、風のない暖かい日には、光の玉ができるほどたくさんホタルが舞います。「今年も期待十分」と角山さんらのお墨付きも。ホタルをはじめ、長柄の豊かな自然は、これから先も長柄住民の共同の精神により次の世代へ遺され、毎年この季節に訪れる私たちの目を楽しませてくれることでしょう。この機会に自然とホタルを満喫してみたいかがでしょうか。